

2025年  
11月11日～13日



日本物流団体連合会

# 職場体験



# 一般社団法人



# 日本物流団体連合会

- [仕事内容]**
- ・それぞれの体験場所で、学生の皆さんのが知らない「物流の9割」について体験する。
  - ・学んだ「物流の9割」を発信するために学生向けの記事を作成する。

## 【体験内容】

- ・佐川急便：物流の仕組みを学習した。  
いろいろな効率化された機械を見学した。
- ・日本通運：輸出・輸入の玄関口となる羽田空港を見学した。
- ・JR貨物：コンテナを荷役する様子や、どのようなコンテナがあるかを見学した。

## 【職員へのインタビュー】



他の人にもっと知ってほしいと思う事はありますか？



Xフロンティア（倉庫）では、自動化が進んでいるが、まだまだ手作業が多いと知ってほしい。

物流が豊な暮らしの基盤になっていること。

物流が生活を回す歯車になっていること。

**Q & A**

## 【感想】

- 物流の仕事をやってみて、思っていたより、やりがいがある仕事なんだと感じました。
- この3日間で様々な事業所を見学して、物流はモノを運ぶことだけではないことを学びました。
- 物流が自分の生活の色々な所で私たちを支えている事が今回の職場体験で分かりました。
- それぞれの体験場所で、今まで知らなかつた物流の裏側について知ることができた。

# 物流業界の見えない9割について

皆さんは、ネットで物を購入して、実際に物が家に届いた、そんな経験をしたことがあると思います。それは、多くの人が携わって荷物が運ばれてきたからです。このように、皆さん知っている物流は全体の1割しかありません。私たちは残りの9割を学生皆さんに知ってもらいたいと思い、記事を作りました。

## 佐川急便

佐川急便のXフロンティアに行ってきました。

そこでは物が運ばれる仕組みについて学ぶことができました。

荷物は営業所に集められて、そこから、中継センターを通して、自分の家まで荷物が届くという仕組みになっていました。

Xフロンティアは、その中継センターの一つです。

そこでは様々な工夫をし、いろいろなことを効率化していました。

- ・ECプラットホーム（インターネットショップ）

インターネットで売る商品を保管する場所を貸し出している

- ・クロスベルトソーター

時速10kmの速さで荷物を流している

- ・auto store

9段にもなる荷物を管理し、AIが判断した荷物を機械が上にあげる。

- ・OTTO

通る道順がプログラミンされているロボットで、人間の代わりに荷物を運んでくれる

- ・EVE

QRコードがある場所しか動けないロボットで、重いものを持ちあげることができます。

このように機械を導入することによって、一時間あたりに荷物を2万個から、10万個運べるようになりました。

また、自動になったことから、人手不足解消にもなりました。

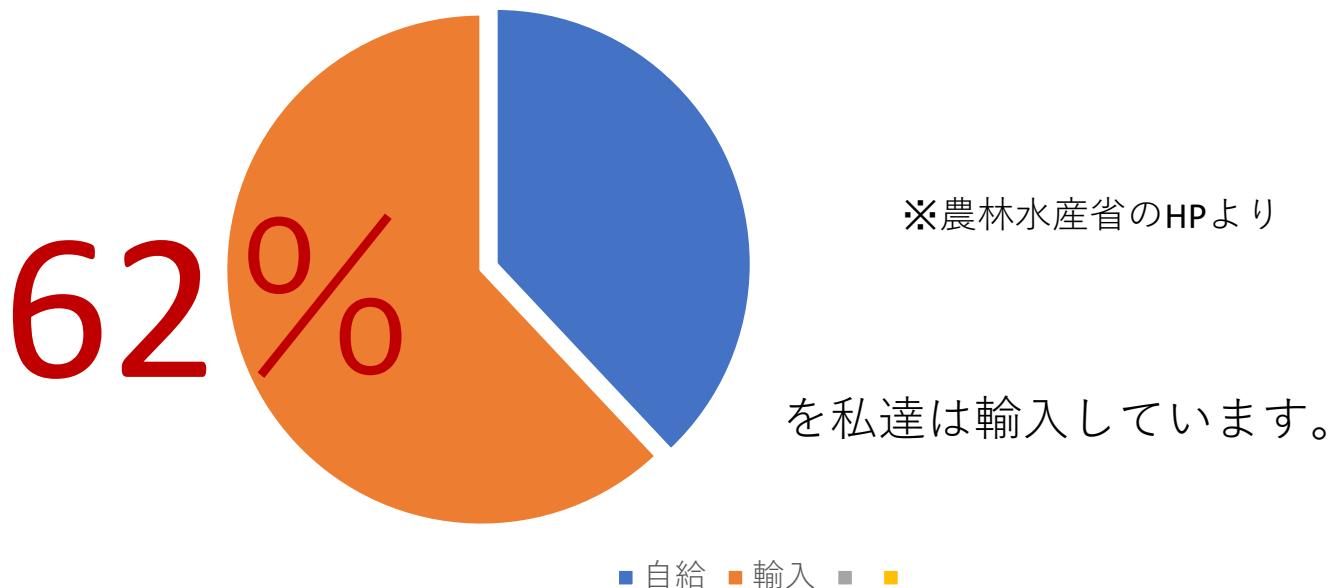


# 羽田空港国際線貨物地区

## ・日本の自給率について

日本の自給率について皆さんは知っていますか。

日本のカロリーベースの自給率はなんとたったの38%。  
つまり、



では、輸入するためには何が必要でしょう。  
答えは、船や航空機です。

ちなみに、国際貨物輸送量の重量別と金額別の船と航空機の割合は、

重量別 **9:1**

金額別 **6:4**

です。

※国土交通省の交通の動向より

ですから、羽田空港の貨物地区がなければ、食料も足りなくなってしまします。また、運んでいるのは食料だけではありません。

衣類



引っ越し



医療品



先程挙げた全てのものは、私達が生活する上で必要な物、事です。  
もし、航空での貨物の運搬がなくなれば、私達は少ない物資の中で生活しなければいけません。私達の生活を羽田空港国際線貨物地区が支えているのです。

# 東京貨物ターミナル駅について

私たちは、職業体験3日目に、品川区にある「東京貨物ターミナル駅」に行ってきました。そこで見たものは、ほとんど知らないものでした。ここでは、貨物鉄道輸送の仕組みについて紹介します。



## 【東京貨物ターミナル駅とは？】

全国各地、主に西日本に向けて輸送する貨物が列車に積まれて発車していく駅のこと。

## 【貨物で運ぶことの利点と運んでいるもの】

**利点**：一度に運べる量が多い 時間通りに運べる

**運んでいるもの**：鉄道では主に、以下のものを運んでいる。

### 〈コンテナ〉

- ・宅配便・食品・農産物・化学品や紙 他

### 〈車扱（貨車を1車単位で輸送する方法）〉

- ・ガソリン・軽油 他

### タンクコンテナ



## 【荷役の仕方について】

**荷役**→コンテナを貨車やトラック等に積み降ろしする作業のこと

### 〈荷役機器〉

- ・トップリフター（移動の様子）



- ・トップリフター（昇降作業の様子）



# まとめ・感想

## 物流の主な役割

### トラック輸送

- ・荷物を集荷し中継センターに運び入れ、届け先まで運ぶ。
- ・中継センター内で、荷物を整理したり、商品の梱包などをし届ける準備をする。

### 航空輸送

- ・海外から来た荷物が安全なものかどうかを税関でX線などを用いて確かめる。
- ・日本の輸出・輸入品を保管したり、航空機を用いて運搬したりする。

### 貨物輸送

- ・コンテナの中に荷物を入れ、列車に乗せて夜中に届け先の駅まで運ぶ。
- 駅に着いた後はトラックで届け先まで運ぶ。

## まとめ

物流は家に荷物を届けるだけではなく、私たちのもとへ荷物がしっかりと届くように、裏でサポートもしてくれています。このサポートが物流の見えない9割になっているということです。

## 感想

私たちもこの職場体験をする前までは、「物流はモノを運ぶことだな」という風にぼんやりとしかわかつていなかったけれど、職場体験を経て物流はモノを運ぶことだけではなく、倉庫で荷物を保管したりAIやロボットなどを用いて荷物の整理したりすることや、運ばれる荷物が本当に安全なものなのかをチェックしたりと、私たちが思っている以上に様々なことをやって初めて物流というんだなと思った。また、1つの荷物が届くまでに複雑な工程を行ってから運ばれているのすごいなと思った。通常、物流が届いていなければ、生活に必要な衣服や食料が届かない地域が生まれてしまい貧富の差が生まれてしまうそうだが、現在の日本は物流が行き届いているのでそんなことはありません。そのため、陰で日本を支えてくれている物流は想像以上に私たちの生活に影響しているものであり、決して欠いてはいけない大事なものなんだなと感じた。